

日中市民交流 対話プロジェクト

真の日中関係とは何か。希望は民間にあり！

中国の第一線で活動する民間 NGO の代表的な市民活動家やボランティアたち総勢 5 人が来日。希望を語り合おう。

招聘者



陸 軍
ルー・ジュン

1972 年河南省生。

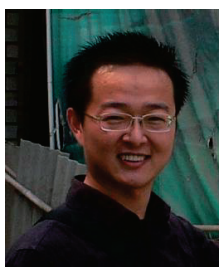
障がい者・HIV 陽性者・女性の就職など差別問題に取り組む NGO「北京益仁平センター」代表。政府に差別禁止雇用法案を実現。



崔 晟
ツォエ・シヨン

1971 年河南省生。

中学教師を勤める傍ら、「自然之友」河南省チーム発起人兼世話人を務め、黄河の汚染対策など環境保護活動に従事。



常 坤
チャン・クン

1985 年安徽省生。

鄭州市の社会活動スペース「鄭州市和而不同センター」を拠点に HIV 陽性者の支援活動や農村部にある故郷での教育活動に従事。



潘天寿
バン・ティエンシヨウ

1965 年江蘇省生。

工場労働者兼「志願者」(ボランティア)。月収の 1 割を「常坤の家」に寄付するなど、市民活動に関心を持つ「志願者」として活動。



周鴻陵
チヨウ・ホンリン

1962 年河北省生。

農村での選挙、土地売買問題の解決、農民の公民教育など全国で幅広い活動を手がける NGO「北京新時代致公教育研究院」院長。

開催日時・場所

◆ 2012.08.25 (土) 17:30 ~ 20:00
大阪・福島区民センター 301 会議室

ミニ・コンサート、ドリンク付き 参加費 2,000 円 (大学生 500 円、高校生以下無料)

進行：劉燕子 (作家、現代中国文学者)

パネラー

(中国)

周鴻陵 (「北京新時代致公教育研究院」代表):「急がれる公民教育、未来の民主化に向けて」

崔晟 (「自然之友」河南省チーム発起人):「中国・日本の草の根交流と未来の世界平和」

陸軍 (「北京益仁平中心」代表):「中国大陸における人権擁護 NGO の活動方法」

常坤 (「鄭州和而不同」責任者):「社会運動の方法で推進する HIV 人権事業」

潘天寿 (公益活動志願者):「多く交流し、よく思考し、偏見を少なく」

(日本)

鬼塚哲郎 (京都産業大学教授)

黒坂真 (大阪経済大学教授)

麻生晴一郎 (ルポライター)

ほか

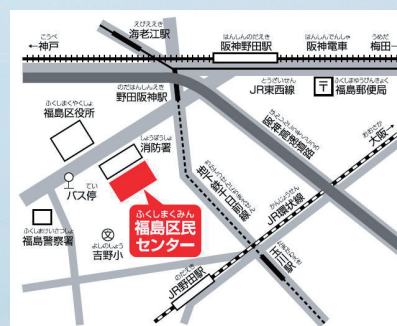
シンポジウム終了後、交流会を行います。(費用別途)

主催：市民サロン「燕のたより」

(劉燕子 Yanzi@mta.biglobe.ne.jp, 090-9286-0563) (小島崇文 fumi-kojima@tea.odn.ne.jp, 090-7358-7133)

: NPO 法人 AsiaCommons 亞洲市民之道 (asiacommons@gmail.com)

後援：アジア・コミュニティ・トラスト (ACT)



大阪・福島区民センター

住所：福島区吉野 3-17-23

電話：06-6468-1771

交通機関：

- ・千日前線・野田阪神駅下車、7 番出口上がり、西へ徒歩 5 分
- ・阪神電車・野田駅下車、改札を出て左手、西へ徒歩 5 分
- ・JR 環状線・野田駅下車、徒歩 8 分
- ・JR 東西線・海老江駅、徒歩 7 分

写真：四川省綿竹の地震被災地 (2008 年 7 月)
公共意識は四川大地震がきっかけで高まった